



社会福祉法人福生会

太陽

令和8年1月発行

122号

題字は設立者 谷口 充



福生会祭り

10月、三朝温泉三喜苑にて「福生会祭り」を開催。地域の方にも大勢ご参加いただき、あっという間に会場が賑やかになりました。数年振りに地域住民の方にもご案内し、ケーキに焼いも、ぜんざい、ホットケーキ等無料で振る舞いました。甘い物の後には塩味のフライドポテト！魔法のスパイラルで食欲が増され、思う存分に食欲の秋を満喫していただけたかと思います。また、安来節保存会様による迫力ある演技、賀茂保育園園児たちの可愛いダンスに癒されたひと時でした。ご参加いただきました皆さま、ボランティアの皆様、家族会の皆様、御協力ありがとうございました。



公益財団法人JKA補助金事業 特殊浴槽の導入



当施設の特設入浴装置は設置後20年を経過し、不具合が頻発しており、介助者は常に不具合発生を危惧しながらの操作・入浴介助となっております。

この度、特別養護老人ホームでは、競輪補助事業を受けて特殊浴槽を導入することになり、ご利用者も快適・安心且つ安全に入浴ができること、そして職員にとっても入浴介助の負担軽減に繋がるものとなりました。

引き続き、ご利用者の皆様には入浴を楽しんでいただけるよう、努めて行きたいと思っております。

公益財団法人JKA様をはじめ、本事業の整備にご協力賜りました関係者の皆様に深く感謝申し上げます。



福生会ホームページにも詳しく公表しております。

職員互助会 忘年会



福生会職員互助会「オレンジ倶楽部」の忘年会を開催しました。当日は谷口理事長にもご参加いただき、和やかな雰囲気の中で会がスタートしました。恒例のビンゴ大会では、歓声や笑い声が絶えず大盛り上がり。美味しいお食事を楽しみながら職員同士の交流もでき、楽しいひとときを過ごすことができました。



社会福祉法人福生会

〒682-0125

鳥取県東伯郡三朝町横手396番地

電話 0858-43-3322(代表)

FAX 0858-43-3321

ホームページ <https://www.sankien.jp>

専用の電話回線をご利用ください

三朝町横手396

- ・介護老人福祉施設 ☎43-3322
- ・通所介護事業所 ☎43-3330
- ・ケアハウス三喜苑 ☎43-3340
- ・居宅介護支援事業所 ☎43-3495

三朝町山田108-5

- ・グループホーム仁の里 ☎43-5007

三朝町本泉916

- ・三朝町立賀茂保育園 ☎43-0555

倉吉市伊木265-3

- ・三喜苑西郷通所介護事業所 ☎27-6070

お礼

- ボランティア
 - ・三朝民謡グループ 様 (演芸)
 - ・オカリナ楽音 様 (オカリナ演奏)
 - ・Chor Yaaaz 様 (コーラス)
 - ・安来節保存会 様 (演芸)
 - ・白方 愛子 様 (生花クラブ)
 - ・田村 真澄 様 (生花クラブ)
 - ・門上 和子 様 他2名 (縫物)
- 寄付・寄贈
 - ・渡辺 雅己 様 (金一封)
 - ・ポリユニオン工業(株) 大工 貞晋 様 (高性能万能スポンジ)

温かいご支援、ご協力下さいました
方々に厚く御礼申し上げます

編集後記

新しい年になりました。今年のお正月は体調を崩し、寝正月。やっぱり健康が一番！と感じたお正月でした。日頃から、食事と運動と睡眠を意識して♪皆様も健康で笑って過ごせる1年でありますように。

賀茂保育園 ドキドキが成長のチャンス★☆☆☆☆

12月13日(土)に生活発表会を開催しました。開催前は体調不良でお休みする子どもも多く、無事開催できるかどうか心配でしたが当日は全員が元気に参加できました。毎日の練習ではステージにも慣れてのびのびと表現ができるようになった子ども達でしたが、いざ本番になると、たくさんのお客様を前に緊張状態。中には、涙を流したり不安そうな表情の子もいました。しかし、ステージ発表が終わった子どもたちは、やりきった表情で誇らしげにステージから降りてきました。

園長から、「涙を流してしまうのも個性。それがその子のこれからの伸びしろ。誰一人ステージから降りることなく最後まで頑張ったことが素晴らしい。」の言葉。保護者・職員ともに、子ども達の成長を感じた発表会となりました。



12月、三喜苑玄関ホールでクリスマス音楽会を開催しました。今回出演していただいたChor Yaaaz(コール ヤーズ)様は、アカペラで合唱されるコーラスグループ。館内に素敵なハーモニーが響き渡り、会場の皆様と一緒に歌うのを忘れるくらい聞き惚れておられました。音楽会の最後は、サンタクロースが登場。賀茂保育園園児手作りの、かわいいクリスマスツリーが会場の皆様にプレゼントされました。



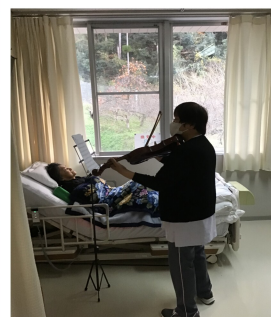
三喜苑通所介護事業所 調理活動

デイサービスでは毎月調理活動を行っています。その日の昼食は職員もご利用者と一緒にいただき、会話も弾みます♪「一緒に食べると美味しい!」「楽しかった!」と皆さんが喜ばれ、毎月1回の楽しみとなっています。



介護老人福祉施設

職員が各居室を回り、趣味であるバイオリンを演奏しました。ご利用者にとって、思い出の懐かしい曲は、バイオリンの音色で更に心に響きます。涙を流されるご利用者もおられ、皆さんが生演奏を楽しんでおられました。



あけましておめでとうございます



皆様にとって良い1年でありますように。



年頭のご挨拶

旧年中の皆さまの絶え間ない努力と献身に心から感謝申し上げます。この激変の時代を何とか過ごせて居るのも関係する皆様のお陰と心から感謝申し上げます。

日本の福祉、医療環境は国難と言える程に厳しいものが有ります。長期の戦略を欠いてきた報いでしょうか、個人的にはそう思います。苦難は未だこれからが本番という声もあります。確かに現場の日常に労働環境やサービス提供の質に幾つかの課題があることは否めません。とは言え、この半年を振り返ると皆さんの努力が少しずつ成果を上げて居るのも確か。福祉、医療の苦境が徐々にご家族や社会に認知され、強い危機感が共有され始めたのも要因でしょうか。これは正に皆さん一人ひとりの日頃の地道な活動、仕事ぶりへの評価の結果です。誰に対する「活動、仕事ぶり」ですか?其れはご利用者、そのご家族に皆さんの仕事に向き合う姿、真摯さ、誠実さが世論を動かしつつあると思います。ただし、これからも多くの課題が待ち受けているのも事実。事業を維持・発展させる原資は何処にあるか。人口減の中で如何にして人材を確保し成長を促すか、などは短期間では解決しない大きな問題でしょう。それでも、医療福祉が国家社会の源と考えれば避けて何もしないのは許される態度ではありません。行く手に幾つかの苦難が待ち受けているとして、福生会職員一致団結して令和8年も乗り切って行きたいものです。

皆さんの働く環境がより良くなるために、さらに多くの協力と努力が求められます。職員さんもご利用者さんも、ご家族も行政の皆さんも、共に手を取り支え合いながら、福祉を支える社会基盤の強化を目指して前へ進みましょう。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

今年が皆さんにとって良い年になりますように。

令和8年1月吉日
社会福祉法人福生会
理事長 谷口 宗弘